

10/8(祝月) JAZZ & GOSPEL

第1部♪トム兼松

第2部♪Voices of Vision

【会場】 愛知県芸術劇場小ホール

愛知芸術文化センター 〒461-8525 名古屋市中区東桜 1-13-2 TEL.052-971-5511 地下鉄「栄」より徒歩2分(オアシス 21 地下または 2F 連絡橋経由)

【開場】18:00 【開演】19:00 【前売券】2,000円 【当日券】2,500円

前売券はローソンチケットで発売 Lコード 43149 (予約 TEL.0570-084-004 自動応答) VOV リハーサル会場、兼松企画も販売中



トム兼松

ギタリスト。米国バークリー音楽大学卒。大学在学中よりボストン市内のライブハウスなどでプロとして音楽活動始める。現在、山水に恵まれた岐阜を拠点に世界的に活動中。オーロラを奏でるギタリストとして毎年オーロラの観光地カナダイエローナイフ市へ招かれ演奏している。先の万博ではカナダ館でカナダ先住民とのセッションも好評を博す。元ハービーハンコック&ヘッドハンターズのドラマーのジェームス・リーバイと特に親交を深め同バンドのベーシストのポールジャクソンと共にトリオでの活動もする。その他国籍人種を超えて一流ミュージシャンと共演中。関東、中部、関西に店舗展開中のステーキハウス「ハドウス」でのライブ・プロデューサーでもある。Jazz, Funk, Gospel などジャンルで活躍中。



Voices of Vision

ゴスペルの魂である“music”“history”“Christianity”を土台に、歌うことを通して心の垣根を越え、歌う喜びを多くの人と分かち合うため、1999年9月9日、日本ゴスペル界の第一人者、ラニー・ラッカー氏の指導で名古屋に誕生した。「神からの啓示の声」という意味を持つ名称には、「声を合わせ、心をつなげて、ヴィジョンを持って歌い続けていきたい」という思いが込められている。今年8月には、名古屋主催の Summer Live in Oasis 21 で、公募した約90名の市民クワイアを指導し、真夏の栄にゴスペルの歌声を響かせた。現在、ゴスペルシンガー兼松弘子を代表に、約180名のメンバーが所属し、地域クワイアとの協力や、海外ゴスペルアーティストとの交流等、ゴスペルの喜びを広く伝える活動を活発に行っている。

世界で活躍する JAZZ ギターリスト兼松努のステージに、VOV がゲスト出演。VOV はピアノ中心のアコースティックライブにチャレンジします。ご期待ください。

【詳しくは】 <http://tomkanematsu.com/>
<http://www.vov-jp.com>

【問合せ】 音楽事務所 (有)兼松企画
Tel.0574-28-4000 Fax.0574-28-2280